

この添付文書は、お薬とともに保管し、  
服用の際には、必ずお読み下さい。

【漢方薬】

# サイロヤング<sup>®</sup>錠

- ◆ ストレスの多い現代社会、高齢化が進む今、循環器系の疾患はますます増加しています。
- ◆ サイロヤング錠はこのような時代の中、身体の虚弱な人が高血圧に伴ってのぼせ・肩こりなどの症状を訴えるようなときに使用することのできる漢方薬です。

## ⚠ 使用上の注意



### 相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
  - (4) 高齢者。
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状                 |
|------|---------------------|
| 皮 膚  | 発疹・発赤、かゆみ           |
| 消化器  | 悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹痛 |
  - (2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなるしない場合
- 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること  
下痢
- 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は薬剤師に相談すること

## 効能・効果

身体虚弱の傾向のあるものの次の諸症：高血圧に伴う随伴症状<sup>a)</sup> (のぼせ、肩こり、耳なり、頭重)

<sup>a)</sup>高血圧の随伴症状：高血圧に伴って起こる症状のことを示します。

## 用法・用量

次の量を食間<sup>注)</sup>に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

| 年 齢   | 1回量     | 1日服用回数 |
|-------|---------|--------|
| 大 人   | 5錠      | 3回     |
| 15歳未満 | 服用しないこと |        |

〈用法・用量に関連する注意〉

用法・用量を厳守すること。

(裏面へ)

## 成分・分量

本剤15錠(4.725g)中

|                                                                    |                     |
|--------------------------------------------------------------------|---------------------|
| オウギ1.5g・オウバク1g・ジオウ1.5g<br>シャクヤク1.5g・センキュウ1.5g・トウキ1.5g<br>チョウトウコウ2g | } 七物降下湯水製エキス……1.60g |
|--------------------------------------------------------------------|---------------------|

添加物として黄色5号、酸化チタン、ステアリン酸マグネシウム、乳糖、バレイショデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース 2910、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

- ・本剤は淡褐色のフィルムコート錠で、その内容物は褐色で、特異なにおいを有し、味は苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、内容物の色調は多少異なることがあります、効果に変わりはありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。
- (5) 錠剤に水分が付くと、表面のフィルムコートが溶けることがありますので、誤って水滴をおとしたり、ぬれた手で触れないようにして下さい。

## 薬と養生

サイロヤング錠は漢薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬や養生方法のことをご理解いただいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

### お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1